

栗東の 仙教美術

― 旧山口寺と金勝谷の宗教文化 ―



重要文化財・旧山口寺地蔵菩薩坐像（金勝寺）

入館無料

令和8年

1/10

土

1

2/23

月・祝

開館時間 9時30分～17時
最終入館 16時30分

○休館日 1月13日(火)、19日(月)、26日(月)、2月2日(月)、9日(月)、12日(木)、16日(月)

○主催 栗東市教育委員会(主管:栗東歴史民俗博物館)



旧善勝寺地藏菩薩立像（阿弥陀寺）



栗東市指定文化財・聖観音立像（萬年寺）

栗東歴史民俗博物館は令和7年9月に開館35周年を迎えました。開館以来、当館では栗東とそれを取りまく地域の歴史と文化について調査・研究・資料収集に努めており、その活動の中で特に仏教美術に関しては、宗教文化の豊富な地域ということもあり積極的に取り組んできました。この度、開館35周年という節目を迎えたことで、あらためて多くの方に栗東の豊富な仏教美術を知っていただく機会とするために本展覧会を開催いたします。また、令和8年に、栗東市や草津市を中心とする

旧栗太郡の歴史文化を記録した『近江栗太郡志』が発刊100周年を迎えます。本書は現在も確認できる市内の寺院や、そこに伝来した仏像や寺物などが多数掲載されている貴重な資料であり、当館の活動の中でもたびたび参考としてきました。そこで本展では、掲載される市内の寺院から、当館が開館して間もないころに調査・研究活動を通して修理・復元された旧山口寺の諸仏を通して当館の活動の記録を紹介する機会ともいたします。

栗東の仏教美術

—旧山口寺と金勝谷の宗教文化—



滋賀県指定有形文化財・旧山口寺四天王立像（金勝寺）



重要文化財・毘沙門天立像（西遊寺）

関連企画

記念講演会

みんなで守る文化財 —地域の核としての博物館—

講師 大河内 智之 氏(奈良大学文学部教授)

日時 令和8年2月14日(土)14:00~15:30

会場 栗東歴史民俗博物館 研修室

定員 80名(当日先着順・参加費無料)

展示解説会

日時 令和8年1月12日(月・祝)

2月11日(水・祝) いずれも14:00~

会場 栗東歴史民俗博物館 第2展示室

解説 当館学芸員

参加費 無料

栗東歴史民俗博物館

会場 滋賀県栗東市小野223-8

休館日 1月13日(火)、19日(月)、26日(月)、
2月2日(月)、9日(月)、12日(木)、16日(月)

お問合せ 電話 077-554-2733 FAX 077-554-2755



栗東歴史民俗博物館
ホームページ

